【学校通信】

平成28年1月8日
第20号

西中の風

伊丹市立西中学校長
大西　規之

新年あけまして　おめでとうございます

新しい年、そして３学期が始まりました。正月を含め、冬休みはゆっくりとできたでしょうか。３年生にとっては受験（受検）本番を目の前にひかえ、「今までしたことが無いくらい勉強した」という人もいるのでは無いでしょうか。さて、本校のホームページでもお知らせいたしましたが、昨年１２月１９日（土）に正門に「門松」が飾られました。これは稲野小学校区地区社会福祉協議会等地域の皆様、ＰＴＡ会長、男子卓球部等のご協力を得て作成しました。「門松」はその年の皆さんの健康や勉強がうまくいくことを約束してくれるすごい神様がよりつく物のことです。「門松」にあやかって、今年１年間そのようになるように皆さんも精一杯努力してください。また、今年は「申年」です。申年の申は本来「しん」と読み、「のびる」という意味があります。申には病や厄が「去る」と云われもあり縁起の良いものとして神社なので祭られるなどしています。申年にちなんで今年を「成長する」「縁起のいい」年にしましょう。

「いじめ防止」の宣言をしました

２学期終業式後の全校集会で、前期生徒会役員の皆さんから「いじめ防止宣言」の発表がありました。９月４日の６校時に「絶対だめ！！いじめ」として全学年同じ内容の授業を行いました。

これは、その授業の最後に「西中学校から『いじめ』を完全に一掃するためにそれぞれの宣言を考えましょう」という内容で、皆さんに書いてもらった宣言をまとめたものです。つまり、皆さんの総意、全員一致した意見です。全校生徒が宣言をしっかりと守って、実行することにより西中学校におけるいじめの防止をしていってください。

伊丹市立西中学校　いじめ防止宣言

伊丹市立西中学校生徒会
（平成２７年度制作）

西中学校の生徒は、全校生徒が誰一人として「いじめ」により苦しむことなく、明るく、充実した学校生活を送ることができるように、そして西中学校から「いじめ」をなくすために努力することを宣言します。

第一条　相手が嫌がる行動や発言をしません。
何気ない行動や言葉が相手を深く傷つけることもあります。自分の行動や発言に責任を持ちます。

第二条　一人ひとりの個性や考えを尊重します。
みんなちがってみんないい。一人ひとりの個性を大切にし、お互いを認める心をもちます。

第三条　悪口やうそは言いません。
人の行動や発言に賛成や反対などの意見があれば、その場で自分の意見を伝え、悪口を言ったり、人をだますためにうそを言ったりしません。

第四条　仲間が嫌がる事をされていたら、見て見ぬふりをしません。
もし仲間が嫌なことをされているのを見たら、その場で注意するか先生に報告します。

第五条　西中学校の全校生徒が自分の仲間だということを自覚し、お互いの絆を深めます。
部活動やきょうだい学級の取り組みを通して、学年を越えて仲間だという意識を持ち、お互いに助け合います。

第六条　「いじめ」は絶対に許されない行為であるということを自覚します。
人の心を傷つける「いじめ」を西中学校からなくすために、全校生徒一人ひとりが努力します。